



ホームページにて一般質問の録画映像を公開しています。
QRコードを読み取ってご覧ください。※パケット通信料がかかります。

木下

正議員

太田裕介議員

新市長の選挙公約

問 市内で買い物しやすい仕組みづくりとは。

答 袋井駅周辺の活性化は、魅力的な中心市街地としての期待も大きいことから、補助金などにより駅周辺への出店を支援していく。さらにさまざまな観光イベントとも連携し駅を中心としたにぎわいの創出と、市内への買い物客の誘客を図っていく。

問 障がいのある子どもへの経済支援とは。
答 医療的ケアを必要とする児童生徒の就学も見込まれる。これまでに一人一人のニーズに寄り添った教育・支援の実践や、障がいの有無に関わらず、共に学ぶ教育を進め、教育子育て先進都市袋井の実現に向けて力を尽くしていく。

駅南地区治水対策

問 この1年の治水対策の実施状況は。

答 柳原排水機場付近の導水路の掘り下げや停電時に排水機場が運転可能となる分電盤の改修、秋田川の拡幅、田端東遊水池の掘り下げなど、この1年の治水対策は全て完了した。今後は河川の浚渫や排水路の改修などを計画している。



柳原排水機場の導水路

宇刈いきいきセンターの活用と管理

問 宇刈いきいきセンターを活用した地元農産物を販売するなど地域活性の取り組みは。

答 同センターの軒下を利用した地元農産物の販売などを地域の皆さんが主体となっており、地域の方々と時間を掛けて一緒に話し合いながら、特色ある地域づくりの取り組みの実現に向けて支援していきたい。

問 宇刈いきいきセンターの管理業務を一部地元が引き受けているが、その負担軽減対策は。

答 宇刈自治会連合会の関係する皆さんに相談し、今後の運営方法を検討していきたい。



宇刈いきいきセンター軒先

袋井市教育会館 会議室の減免基準は

問 袋井市教育会館会議室の活用を促すため、減免基準を明示し周知を徹底してはどうか。

答 減免されるような団体などについては個別に利用促進するような方策を考え、周知・PRしていきたい。

一般質問とは

個々の議員が市政全般にわたり市長・教育長に対して行う質問で、各定例会で行います。質問時間は一人30分以内となっています。

代表質問とは

翌年度の市政の運営に向けて会派の政策提言・提案という趣旨で会派を代表する議員が行うものです。本市議会では11月市議会定例会で、一般質問に先立ち行います。質問時間は、会派の人数によって異なります。

質問方式

議員は一括質問一括答弁または一問一答のいずれかを選択して質問します。

- ① 一括質問 一括答弁
議員がまとめて3回まで質問を行い、市長・教育長もまとめて答弁を行います。
- ② 一問一答
議員の質問と市長・教育長の答弁を一問ずつ交互に行います。

質問内容

一般質問・代表質問について
通告内容を紹介しています。

